

音小だより

学校 = 家庭 = 地域をつなぐ架け橋

音江地区・音江小ならではの貴重な経験

校長 中嶋 利啓

音江山がうっすらと雪化粧し、いよいよ冬の到来を感じさせる時期となりました。

先月末に行われた2年ぶりの学芸会では、子供たちの発表に盛大な拍手をお送りいただき、数々の感染対策にもご協力いただいて素晴らしい学芸会となりました。誠にありがとうございました。

引き続き感染者数が落ち着いていることから、11月も予定していた数多くの行事を行うことができましたが、その中では、音江地区・音江小ならではの2つの行事がありました。

第19回イルムの里「通学合宿」 14日(日)の午後から18日(木)の午前まで、5・6年生24名がネイパル深川で寝泊まりして学校へ通いました。この通学合宿のテーマは、「自立」と「交流」。子供たちは身の回りの支度や朝食の準備など、普段はお家の方にしてもらっていることをすべて自分たちの手で行いました。また、音江地域青少年健全育成協議会の方々・北翔大学の学生ボランティア・ネイパル深川の職員の方々に生活指導や様々なイベントのお世話をいただきました。開会式では不安気だった子供たちも5日間の共同生活で自分のことは自分でする大切さを学んだり、自分を支えてくれる家族や多くの方々への感謝の気持ちを味わったり、友達の新たなよさを発見したりすることができ、高学年としてまた一つ成長できた行事となりました。

第28回ふれあいフェスティバル 26日(金)午後には多くの保護者の皆様の協力の下で実施しました。感染防止対策として、学年ごとに時間を分けてイベントコーナー(プラバン制作・ゲームコーナー・縁日コーナーなど)を巡りましたが、各コーナーの運営を保護者の皆様に担当していただいたお陰で、子供たちはどのイベントも存分に楽しむことができました。

これら2つの行事は、長い間保護者・地域の皆様が大切に続けてきたものですが、「音江地区でなければ」「音江小学校でなければ」なかなか経験することができないものです。行事を終えた子供たちは、これまで以上に音江地区や音江小学校に愛着を持ち、大切にしようという気持ちが高まったのではないかと思います。関わってくださった全ての方々に心よりお礼申し上げます。

夜が長いこの季節、読書に親しんでみては…朝学習時の「全校一斉読書」もスタート

「日暮れが早くなると外で遊べる時間が少なくなり、家で過ごすことが多くなりますが、そんな時には読書もいいですよ…」今月の全校朝会で子供たちへこんな話をしながら読書を薦めました。

「読書はよいこと」なのは皆様もお分かりのことと思いますが、調べてみると、読書をする「知識や語彙が豊富になる」ことはもちろん、「人に伝えるための言葉が学べる」「強い集中力が身につく」「想像力が身につく」「疑似体験ができることで人の気持ちがわかるようになる」「夢中になる体験や心理的な安定につながる」など、たくさんのよさがあるようです。

1学期の終わりに「中間評価」として全校児童に行ったアンケートでは、「毎日本を読んでいる」が21.8%、「あまり読まない・読まない」が30.3%でした。本をあまり読まない傾向はここ数年続く本校の課題でもあったため、職員でさらなる改善策を検討し、今月末から毎週水曜日の朝学習は全校一斉読書を行い、児童も職員もいっしょになって読書に親しむ取組を始めました。これまでの図書ボランティアの方々による「読み聞かせ」や市立図書館と連携した「マナビイ文庫」「らんらん号」「学校図書館の整備」、児童会文化委員会の「図書貸し出しや図書イベント」などととも、読書に親しむ環境と機会を充実させたいと思います。

面白い本に出会うと自分から次の本を選び、自主的に本を読むようになるとも言います。そんな魅力ある本に出会い続けられるよう、ご家庭でも読書に親しむ機会を持っていたいただくと有難く思います。まずは、短時間の読書から始めてみませんか。



学芸会 (全学年)

10月31日(日) 全員が主役に!

10月31日(日),「みんなが主役の学芸会~自信をもち、練習の成果を出しきろう~」をテーマに学芸会が行われました。コロナ禍において、安全に配慮した開催となり、保護者の皆様には、いろいろとご不便をおかけしましたがご協力いただきありがとうございます。限られた時間ではありましたが、子ども達の自信を持って発表する姿をご覧いただけた事と思います。目標に向け頑張る姿勢を、今後の学習に活かしていくことができるよう支援していきます。



音江小学校探検 (音江中央保育園年長生)

11月5日(金) 来年は、1年生!

音江中央保育園の年長生が、来年度学習する場所を知るために、音江小学校探検に来ました。施設の様子やお兄さん、お姉さんの授業の様子を興味深く見学していました。また、1年生は学芸会で発表した曲や校歌を披露し交流を深めました。次は、1日体験入学で、一緒に学習し、小学生になる心の準備をします。



地域参観・懇談日 (全学年)

11月8・11・12日 ブロック別での参観!

地域参観日には、保護者の皆様にお忙しい中ご来校いただきありがとうございます。子ども達の授業での頑張りを見ていただくことができたと思います。

また、懇談会では、フェスティバルの開催に向け、熱心な討議ありがとうございました。11月26日(金)にふれあいフェスティバルが開催され、大変盛り上がりしました。



通学合宿 (5・6年生)

11月14日(日)~18日(木) 自立と交流!

11月14日(日)の午後3時半にネイバルに集合し、通学合宿が始まりました。昨年度は、コロナ禍のため通学合宿を行う事ができなかったため、今年度は5・6年合同で行いました。自分たちで洗濯や食事の準備をし、生活の基本を学ぶと同時に大学生のボランティアや地域の方々との交流し学びを深めました。この経験を生かし、自分で生活リズムを考え行動できるようになってほしいです。



12月 行事予定

日	曜	給食	行事
1	水	○	音江小学校授業公開研修会のため 全学年4時間授業(6年生のみ5時間授業)
2	木	○	
3	金	○	
4	土		
5	日		
6	月	○	
7	火	○	深川中学校出前授業(5・6年) 全校朝会⑧
8	水	○	PTA 選考委員会
9	木	○	アウトリーチ落語(1~5年) 修学旅行(6年)
10	金	○	修学旅行(6年)
11	土		
12	日		
13	月	○	
14	火	○	参観日・学級懇談会(1・2年) 避難訓練(地震)
15	水	○	参観日・学級懇談会(5・6年)
16	木	○	参観日・学級懇談会(3・4年)
17	金	○	特別日課
18	土		
19	日		
20	月	○	委員会⑨ 清掃強調週間(~23日)
21	火	○	
22	水	○	
23	木	○	
24	金	○	冬季休業前集会 大掃除 下校指導
25	土		冬季休業日
26	日		冬季休業日
27	月		冬季休業日
28	火		冬季休業日
29	水		冬季休業日
30	木		冬季休業日
31	金		冬季休業日

イルム交流

学年対抗で頑張りました



家庭学習習慣ウィークのご協力ありがとうございます

11月8日（月）から11月14日（日）までの1週間、家庭学習習慣ウィークにあたり、環境の整備や声かけ、コメントの記入等、多くの場面でご協力いただきありがとうございます。

児童の頑張った家庭学習状況や児童の頑張りを励ましている素敵なコメントの一部を紹介させていただきます。

1. 家庭学習を頑張った時間

	推奨時間	自己目標平均	結果平均	目標達成度	推奨達成度
1年	20	28.8	29.6	107	148
2年	30	30.0	40.7	136	136
3年	40	35.0	35.8	105	89
4年	40	51.3	46.6	91	116
5年	60	77.7	63.6	83	106
6年	60	96.5	78.7	81	131

2. 保護者のコメント（一部紹介）

・途中で集中力が切れてしまうことがありますが、一生懸命やっていました。こくごの文章問題が苦手なのでがんばりたいです。

・自ら机に向かい、も〜いいんじゃない？と言ってもまだする！！と言って、家庭学習をしていました。

・家庭学習の九九では、ねる前布団に入ってから聞いてくれる？と言って練習しました。がんばっていたと思います。

・字のていねいさが継続されていて書き直しがなくなってすばらしい。今、1番九九を頑張っていて、車の中やお風呂でも練習していることもあり、日に日に速くなりスラスラになり上達していくのが見えてすごわかる。これからも何かを毎日続けることをしていってくれるといいなと思います。

・毎日、自分から進んで机に向かっていました。集中して勉強できていて良かったです。一生懸命でした！これからも毎日コツコツと勉強できると良いです！

・しっかり取り組んでいたと思います。これからも、毎日頑張ってもらいたいです。妹たちが、ウロチョロしてても集中していてがんばっていました。

・目標には達しなかったようですが、こちらから声かけしなくても自発的にやっています。定着したようです。あとは、片寄らないよう計画的にしてほしいです。

・今回も良く頑張りました。自分のやりたいことを優先してしまい4時から始めなければならない日もあったけど時間をずらしながら目標時間をこなせるようにやれました。これからも中学生に向けて6年間の復習もしながら家庭学習を頑張ってね！！

3. 成果と課題

○この家庭学習習慣ウィークをきっかけに家庭学習の習慣が定着してきました。

△家庭学習の時間は定着してきているものの、読書に親しむ時間をなかなか確保することができません。

→学校において、毎週水曜日の朝学習を読書の時間とし、教員と児童と一緒に読書をする環境を設定します。

音小事務だより

深川市立音江小学校

令和3年(2021年)11月29日 発行

【令和3年 第8号】

深川市立音江小学校 校長 中嶋利啓

事務職員 加藤俊秀



保護者の皆様、こんにちは！

地域参観・学級懇談、5・6年生の通学合宿に続き、ふれあいフェスティバルにご参加いただきまして、本当にありがとうございました。

当日の様子に関しては、後日、学校だより等でご覧ください。

今月は、皆様にご案内いただきたい、深川市の教育に関する助成制度をお知らせいたします。

☆深川市の教育に関する助成制度のお知らせ☆

①児童バス通学助成について

児童の通学時の安全確保のため、定期券を購入して路線バスを利用した場合に購入代金の一部(3分の1)を助成する制度を行っております。

2回目の申請受付が開始されるにあたり、改めてご紹介いたします。

音江小学校の助成対象条件は、以下の通りです。

- ・路線バスの定期券を受け取っていない方
- ・学校から自宅までの通学距離が往復4km以上で遠距離通学補助を受けていない方
- ・特別支援教育就学奨励費補助金を受けていない方

※新たに申請を希望される方は、学校までご相談ください。



②就学援助費について



深川市には、お子様が楽しく勉強できるよう、経済的理由により学校用品代や給食費などの負担が困難な世帯に対して援助を行う制度があります。

例えば、修学旅行の宿泊費やバス代、学習旅行のバス代や入館料、PTA会費、スキー用具代やスキーのリフト代などが助成の対象となり、10月に実施しました、1～4年生の学習旅行も適用となります。

※通年で申請が出来ますので、詳しくは学校までご相談ください。

③深川市文化・スポーツ振興事業派遣助成制度について

文化芸術及びスポーツ振興に寄与することを目的とし、全国及び、全道大会に出場する文化・スポーツを行う団体、及び、個人に対して助成を行う制度です。

助成対象者は、深川市民(所属団体が深川市外の場合を除く)又は市内の学校等に在学して大会に出場する方となり、原則として地区予選のある全国又は全道大会で、教育委員会が必要と認めた大会となります。

助成を受ける場合は、事前に教育委員会への申請が必要となります。また、競技の種類や大会の規模により、支給額や助成回数が異なります。

詳細は、教育委員会生涯スポーツ課へお問い合わせください。



深川市でも本格的な冬を迎えます。子ども達が学校生活で体調を崩さないよう校舎内の温度調節や湿度調節など学習環境にも気を使ってまいります。

保護者の皆様もお子様の事など、お気づきの点がありましたら、学校までご連絡ください。